

宇野っ子

学校教育目標
心ゆたかに
元気な子ども

玉野市立宇野小学校

小・中連携の取り組みについて

これまでも、連携しながら子どもたちの教育に取り組んできましたが、子どもたちを取り巻く環境も変わり、今まで以上に、長いスパンで子どもたちの成長を促すことが必要となってきました。つまり、発達段階に合わせた継続的な指導が必要であり、小・中学校が連携・協力し子どもたちの育成・指導に取り組むことが求められています。

そこで、生徒指導における学区のきまりとして「生活心得」をきめました。学区共通のルールです。学区の子どもたちを共に育てていこうという協働意識をもち、しっかりと指導していきたいと思っています。

生活心得(小学校編)

(1) 気持ちのよいあいさつをしよう。

- ①自分から進んであいさつをしよう。
- ②ハイと返事をしよう。

(2) 時間とルールを守ろう

- ①チャイムが鳴ったら着席しよう。
- ②登下校時刻、集合時間を守ろう。
- ③朝の会、休み時間、給食、掃除、帰りの会をけじめをつけて行動しよう。
- ④生活のきまりを守ろう。
- ⑤自分がされて嫌なことは人にしないようにしよう。
- ⑥安全に気をつけよう。

(3) 授業を大切にしよう

- ①忘れ物をしないようにしよう。
- ②人の話をしっかり聞こう。
- ③自分の意見をはっきり言おう。
- ④家庭学習の習慣をつけよう。

宇野小 5つの約束

- ① チャイム着席
- ② ビッグ ボイス
- ③ 元気な返事
- ④ アイ コンタクト
- ⑤ わすれものなし



※宇野中学校区では、小学校と中学校で全クラス授業を相互に公開し合い、その後、協議の場を設け、児童・生徒の学習の様子・生活の様子について、気づいたことを出し合いながら、今後の指導や連携に何が必要であるのかを話し合い、共通理解を図りながら、よりよい教育活動の実践に努めています。

各学年、かいっぱいがんばった英語集会

6月17日(金)に、中央公民館で英語集会を行いました。各学年の発表は、いかがだったでしょうか。子どもたちは、目標のビッグボイス・ビッグジェスチャー・ビッグスマイルをどれもよくがんばっていました。

また、この集会を成功させるために、英語集会ボランティアとして役割を担ってくれた子どもたちのがんばりも目立っていました。何よりも、自ら進んで仕事を担ったその心意気がすばらしかったです。集会の中で、ALTのダーリン先生、GTの住吉先生、福原先生に、日頃のご指導への感謝の気持ちをお伝えすることもできました。

本校の英語活動は8年目を迎えています。これからも、5・6年の外国語活動はもとより、どの学年も英語活動に粘り強く取り組んでいきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の方々にはお忙しい中、早朝よりお越しいただき、子どもたちへ温かいご声援をありがとうございました。

1年 What's your name?



2年 Fruits and Animals



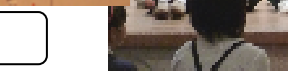
3年 Three hints quiz What's this?



4年 Halloween music



5年 劇 Urashima Taro



6年 劇 The ants and the grasshoppers

大ホールを埋め尽くす多くの保護者の皆様 地域の方々のご来場、ありがとうございました。

